

F1



アバカス・サーキット第301戦（4月大会）成績



F1 自己記録更新者（参加者4495名）

氏名	得点	アップ点	学年	学年別	
				順位(上位%)	参加人数
首藤 菜仁	222	+10	小6	148 (17%)	864
伊藤 彩羽	210	+8	中1	238 (36%)	653
平手 九	144	+16	小6	461 (53%)	864
島 慶多	116	+2	小6	607 (70%)	864
中末 陽大	114	+32	中1	558 (85%)	653
中末 妃愛	112	+12	小6	623 (72%)	864

*100点以上の人たち

*F1…今大会では久しぶりに多くの生徒が記録更新を達成！記録を伸ばすためには、やさしい問題のケアレスミスをしない、難しい問題はゆっくりでも良いので確実にやる、かけ・わり・みとりの中での苦手種目をなくす…のがポイント。

最初はまったく歯が立たないレベルでも繰り返し練習していけば必ず出来るようになります。例えば、かけ算の3ケタ×2ケタ、3ケタ×3ケタ、みとりの3ケタ5口あたりがスムーズにできるようになると点数が一気にアップしていきますよ。

*F2…今回は4名の生徒が目標を達成。いつも伝えていますが、F2は見取り算の出来・不出来が大きく結果を左右します。特に2ケタ7口で躓く場合がとて多いのが特徴的ですが、裏を返せばこれがきちんと出来るレベルになればF2はモチロン、F1クラスに入ってもグングンと伸びていくことが期待できるので、諦めずに見取り暗算の練習を継続していきましょう。

暗算の基本はやっぱりソロバン。目の前のソロバンの珠を正しく弾けないと暗算は決して出来ません。

F2



F2 成績表 参加者2126名

順位	氏名	学年	得点
199	吉田 花凧	小3	162
215	小林 美緒	小5	160
284	北國 美怜	小4	154
347	竹下 心華	小6	150

パチパチ 夏の競技大会 (8月8日)



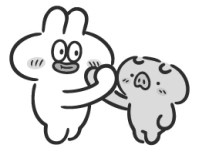
毎年恒例の夏の競技大会、今年も8月8日（パチパチそろばんの日）に実施します。

これまで夏の競技会は、総合部門（そろばん3種目+あんざん）と読上げ部門の2部門でしたが、今回は総合部門の代わりに「あんざんチャレンジ大会」を行います。昨年12月には「そろばんチャレンジ大会」を実施しましたが、今回は同じ大会の「あんざん編」。

あんざんの種目は かけ算（3分間）・わり算（3分間）・みとり算（4分間）の3種目、問題レベルはやさしい問題から少しずつ難しくなっていく形式（アバカス・サーキットのF2とF1が合体したイメージ）。

かけ算の最初の15問は、2ケタ×1ケタ、同様にわり算は3ケタ÷1ケタ、みとり算は1ケタ6口から1ケタ～2ケタ6口というレベルなので、全珠連の暗算検定で6級合格できる生徒なら誰でも参加できます。

がんばりましょう！



そして、あんざん大会だけだと盛り上がりには欠けるので、お馴染みの読上げ算大会も登場。

冬の競技大会と同じように、今回の結果発表もソロばそ教室、豊川珠算教育連盟（豊川市・新城市にある全珠連そろばん教室の集まり）の中、チャレンジ通信大会全体の中と3パターンでのランキングを発表、上位成績者には豊珠連から賞状と景品が授与される。

6月に入ったら参加申込書を配り、7月中旬からチャレンジ暗算大会用と読上げ算の練習をスタートしますよ～。

暗算力は一生のたからもの

*一般的に‘そろばんの効力’として注目されるのは、計算力はモチロン、右脳の働きの活性化、集中力・記憶力・発想力の育成、EQ（心の知能指数）の強化…など数多く挙げられるが、ソロバンを活用して培った土台の上に確実に築き上げていくのが珠算式暗算。そろばん練習だけしていても暗算力は決して身に付かない。

*珠算式暗算はアタマの中でソロバンの珠を高速処理し、いったん身に付いたスキルは将来にわたって定着。中学・高校での受験勉強、社会人になってからのビジネスシーン、買い物など日常生活の多岐にわたる場面…、とにかく数字を見て瞬時に頭の中でパッと答えに変換できる暗算スキルは大いに助けてくれるし、数字を見てもまったくビビらなくなる？更にさまざまな数字に強くなることで自信につながり自己肯定感も大幅アップ。

*アバカスサーキット（F2・F1）や競技大会では暗算検定とは異なるタイプの問題に触れ、みんなでワイワイ楽しみながら暗算スキルを身に付けていくことが第一の目的。参加資格のある生徒は都合のつくかぎり、積極的に参加しよう。

*暗算はちょっと苦手…という人でもスモールステップで少しずつ進んでいけば、だれでも全珠連検定1級は十分に狙える。暗算力はそろばん力と比例して上昇していくので、まずは目の前にあるソロバンの珠を正しい指使いでキチンと弾けることが何よりも大切。同時に、フラッシュ暗算・読上げ算などいろいろなツールを利用しながら総合的な暗算力のスキルアップを図っていこう。